

【そなえる防災伊丹】vol.18

(2024年9月12日配信)

～夏台風と秋台風の違い～

台風には、夏台風と秋台風という分類があり、それぞれに異なった特徴があります。まず、夏台風は太平洋の高気圧の影響で動きが遅く、不規則で複雑な動きをすることがあり、主に南西諸島から西日本にかけて被害を及ぼすことが多い傾向にあります。記憶に新しい台風10号も、動きが遅く不規則であり、九州地方を中心に大きな被害をもたらしました。

次に、秋台風は偏西風の影響で動きが早くなり、暴風とともに足早に近畿地方から東日本にかけて通り抜けていくことが多い傾向にあります。また、秋雨前線を刺激し、雨量が増加することで豪雨災害をもたらすリスクも高まります。これからの季節は特に秋台風に警戒が必要なため、台風情報の収集を意識して行っておきましょう。